

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 4 月 26 日 (2007.4.26)

【公開番号】特開 2002-1422 (P2002-1422A)  
 【公開日】平成 14 年 1 月 8 日 (2002.1.8)  
 【出願番号】特願 2000-181024 (P2000-181024)  
 【国際特許分類】

**B 2 1 C 25/02 (2006.01)**

**B 2 1 C 35/04 (2006.01)**

**B 2 1 C 35/06 (2006.01)**

【F I】

B 2 1 C 25/02 D

B 2 1 C 25/02 A

B 2 1 C 35/04

B 2 1 C 35/06

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 3 月 9 日 (2007.3.9)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数個のポート孔 (23) からなるポート孔群 (22) とブリッジ (24) とを有するポートホールダイス (1) であって、

ダイス後面 (26) に、ポート孔群 (22) の外径 (G) に対して同寸乃至大寸の口径を有する凹部 (27) がその内周面でポート孔群 (22) を包囲する態様に設けられるとともに、ダイス (1) の前後方向において、ブリッジ (24) の後面が、ダイス後面 (26) の位置に対して前方側に位置されていることを特徴とするポートホールダイス。

【請求項 2】 前記ブリッジ (24) の後面 (24a) にて、ポート孔群 (22) を有するダイス本体 (2) と、厚さ方向に貫通した前記凹部形成用貫通孔 (29) を有するプレート部 (28) とに、分割構成されている請求項 1 記載のポートホールダイス。

【請求項 3】 請求項 1 又は 2 記載のポートホールダイスの後面 (26) に沿ってディスクカード部 (D) を切断除去することを特徴とする、押出加工におけるディスクカードの除去方法。

【請求項 4】 請求項 1 又は 2 記載のポートホールダイスの後面 (26) に沿ってディスクカード部 (D) を切断除去した後、押出加工機のコンテナ部 (31) 内に新たに補充装填されたピレット (B) をポートホールダイス (1) の複数個のポート孔 (23) 内に残留している残留押出材料 (R) に圧着させて押出加工を行うことを特徴とする押出加工方法。

【請求項 5】 請求項 1 又は 2 記載のポートホールダイス (1) と、該ポートホールダイスの後面 (26) に沿ってディスクカード部 (D) を切断除去するシャー (33) と、を備えていることを特徴とする押出加工機。